

SOHOのネットワークを活かした、
コラボレーションによる質の高いデジタルコンテンツづくり

株式会社インタープロ

INTER PRO

● 事業テーマ
顧客開拓活動支援



● 活用した支援策
宮崎県産業支援財団
■ 販路開拓活動支援補助金 ■ SOHO用施設賃借補助事業

R E P O R T

宮崎市内のマンションの一室にあるインタープロ社のオフィスには、プログラマー、映像クリエイター、ウェブデザイナー、ライター、カメラマンなどのSOHOやフリーランスで活動するクリエイターたちが頻繁に出入りし、打ち合せや、同社から依頼された仕事の制作に当たっている。オフィス内には外部スタッフ用の作業スペースがあり、いわば「SOHO内のSOHO」の関係で仕事ができるようになっており、活気に満ちている。

「より近い距離で仕事したほうが打ち合わせもしやすいし、効率も高まります。このスペースはいろんな分野でプロフェッショナルな仕事をされる方、フリーランスで仕事される方々のコミュニケーションの場でもあります」と南克浩社長。

専門学校でコンピュータ科目の講師をしていた南社長は、平成13年に独立。デジタル分野の豊富な知識と経験を活かして、ホームページサイトの企画や制作を始めとしたインターネット関連事業、アニメーションやCG制作の映像関連事業などで業績を伸ばし、平成14年に有限会社、翌15年には早くも株式会社化するなど、着実なステップアップを果たしている。業務のスタイルは、受注した仕事を映像クリエイター、ウェブデザイナー、ライターなど外部スタッフに呼びかけ、共同で制作を進めるというもので、仕事の規模に応じて、2・3名から15名程度がスタッフとして参加している。「下請けではなく、あくまでもコラボレーション」という発想で生まれた作品は、県内焼酎メーカーのテレビCMや、観光情報のポータルサイトなど、身近なところで数多く披露されている。「SOHOやフリーランスで活動される人たちは、個々に高い能力があってもなかなか表に出にくいところがあります。そうした人材を発掘し、エージェント的な役割を果たしていければと思います。会社組織にしたのもそれが理由の一つです。地上波デジタル放送の開始で、デジタルコンテンツの市場はもっと大きくなります。これからが面白いですよ」と南社長。宮崎のSOHO活性化、デジタル業界の牽引役として、さらに活躍が期待される。



オフィスで、ウェブデザイナーと打ち合わせをする南社長。クリエイター個々の能力を最大限に活かす「コラボレーションによるものづくり」が、同社躍進の原動力だ。

代表者メッセージ



販路開拓活動支援補助金は、平成15年11月に宮崎で開催された「全国マルチメディア祭」で、活用させていただきました。その翌週には、北九州であった「九州・国際テクノフェア」にも県工業振興課からの補助を受けて参加させていただきました。2つのイベントで、多くの人と出会うことができ、うち数社とは商談が成立しました。大変感謝しています。今後もわが社のテーマである「ウェブと映像の融合」に取り組んでいきます。

代表取締役 南 克浩

支援決定のポイント

洗練された経営センスで、
SOHOから株式会社へ急成長

宮崎県産業支援財団 IT担当コーディネーター 谷山浩一郎



「ホームページサイトを開設したいがどこにお願いすればいいか」といった相談がよく寄せられるのですが、私が自信を持って薦める方の一人が南さんです。彼は経営者として適正なコスト感覚とリスク感覚と持っておられ、その経営センスはSOHOの後輩の方々にも大いに参考になると思います。宮崎のSOHO事業者として創業し、財団や県の支援を活用しながら、成功したモデルケースだと思います。今後も楽しい会社ですね。

Company Profile

【設立】	2002年8月(創業2000年4月)
【資本金】	1000万円
【代表者】	代表取締役 南 克浩
【従業員数】	6名(専任事業者を含む)
【事業内容】	ホームページ、CDコンテンツ、アニメーション映像の企画・製作、ITコンサルティング、ネット関連アプリケーションの企画・設計など
【事業所】	〒880-0834 宮崎県宮崎市新別府町菌田121 エクセレント・ビュー103
【TEL/FAX】	TEL.0985-20-5051 FAX.0985-20-5052
【E-Mail】	minami@interproinc.co.jp
【URL】	http://www.interproinc.co.jp